

報道関係者各位

小室哲哉氏との業務提携に関するお知らせ

2022年1月26日

会社名	THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
代表者名	代表取締役会長 田邊勝己 代表取締役社長 篠原 洋 (コード：3823 東証第二部)

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：篠原 洋、以下「当社」）は音楽と IT 技術の融合及び、NFT(Non-Fungible Token)事業及びブロックチェーン事業を推進するために小室哲哉氏及び株式会社世界（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮本一弘）との業務提携契約を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件業務提携の理由及び目的

当社は、2021年12月16日に開示致しましたとおり Why How NFT（URL：<https://why-how-nft.com>）のサービスを運営しております。日本のマーケットプレイスサービス及び OpenSea 等の海外市場に販売活動を行う等、様々な成長戦略を遂行しております。当社の中長期的な事業の成長を実現すべく NFT 及び音楽と IT 技術を融合した商品や、消費者のニーズに応えるサービスの開発、販売促進を共同して進めることで、訴求力及び市場における認知度の向上のための特色の強化とブランディング戦略の強化・拡大に繋げてまいります。

2. 業務提携の内容

業務提携に関する契約を締結し、下記の業務について業務の詳細を協議開始しました。

- 音楽と IT 技術の融合

音楽の分野における情報技術(IT)を応用した未来のエンターテインメント創造事業及びプラットフォーム創作事業へのサポート及び業務支援。

- NFT、ブロックチェーン事業

Why How NFT プラットホーム事業、メタバース事業及び Web3.0 事業に対するサポート及び業務支援。

3. 小室哲哉氏との業務提携の理由及び目的

小室哲哉氏は、数々の大ヒット作品を世に送り出してきた日本のミュージシャン、作曲家、音楽プロデューサーであり、音楽アーティストの発掘・育成及び企画、製作を行うプロデューサーに関する豊富な知識と経験を有しております。当社が開始した Why How NFT 事業に関するアドバイスや戦略立案、楽曲 NFT 等の商品提供や楽曲 NFT の海外音楽配信事業を行う際に、音楽系アーティストやプロダクション等との幅広い協業の可能性に関する業界についての新鮮かつ有益な情報についての知見を有しております。

今後さらなる事業規模の拡大において、当社グループ全体の事業基盤強化へ貢献いただけるものと判断したことから業務提携契約を締結致しました。

4. 株式会社世界との業務提携の理由及び目的

2021年12月1日に公表の「株式会社世界との業務提携に関するお知らせ」でお知らせ致しましたとおり、株式会社世界は、Why How NFT 事業の NFT マーケットプレイスシステムに出品される NFT 商品の販売業務を推進しております。引き続き当社の展開するマーケットプレイスの販売戦略の強化・拡大につなげてまいります。

5. 今後の見通し

本件にともなう 2022 年 8 月期の当社業績に与える影響については、今後の本業務提携の進捗状況に応じて適時かつ適切に開示してまいります。

【小室哲哉 氏】

住所：東京都

経歴：1958年11月27日生まれ、音楽家。音楽プロデューサー、作詞家、作曲家、編曲家、キーボーディスト、シンセサイザープログラマー、ミキシングエンジニア、DJ。1983年 TM NETWORK を結成。1993年に trf を手がけ、以後、H Jungle With t、globe など、自身が手がけたアーティストが次々にミリオンヒット。2010年、作曲家としての活動を再開。幅広いアーティストに楽曲を提供している。

【株式会社世界】

所在地：東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 3 階

設立：2012年1月19日

代表者：代表取締役社長 宮本一弘

事業内容：宅地建物取引業 東京都知事(2)第 98611 号、ブロックチェーン開発事業、
証券デジタル化(海外 STO コーディネート)事業、不動産販売事業

【THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル

設立：2004年7月 上場：2006年10月 東証第二部（3823）

代表者：代表取締役社長 篠原 洋

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供、その他

■本リリースに関するお問合せ先
当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください
<https://acrodea.co.jp/inquiry/>